

平成 23 年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金成果報告

| | |
|-----------------------------------|-------|
| <事業名> | <団体名> |
| 西山連峰開発道路（市道二和 158 号線）緑化整備及び自然観察事業 | 鳥越福祉会 |

【目的】

鳥越から西山に至る散策道の整備と緑化を進めることにより、里山の保全と景観の向上を図る。

整備した里山を活用して、地域住民はもとより、他の地域の皆さんとの交流を深める。

【内容】

平成 22 年度は、主に山ボウシやベニヤマザクラの植樹を行った。

今年度は樹木の育成管理を進め、景観の向上を図り、自然観察ができるようにした。

また、展望地には案内看板とベンチを設置し、休憩地として整備した。

- ◎ 8 月 8 日 植栽地の草刈りを実施。
- ◎ 9 月 22 日 案内看板とベンチ 5 基を設置。
- ◎ 10 月 23 日 「西山連峰ウオーク」を開催。参加者 31 名。
- ◎ 11 月 16 日 植栽樹木と案内看板の冬囲いを実施。傾斜地に階段を設置。



9月22日 雨天の中で案内看板とベンチの設置作業の様子



10月23日 二手に分かれてウオーキング、合流後の交流会の様子

【効果と課題】

小木ノ城跡から物見山までの 9 km の散策道に休憩地を設けたことにより、長岡市街地や越後山脈などの眺望を楽しむことができるようになった。

今後は、植栽地や散策道の維持管理とともに、見晴らしが良い展望地の PR が課題となる。

【事業のポイント】

荒廃している里山を整備し、緑化を進め景観の向上を図ることにより、魅力的な里山への再生に着手。

「西山連峰ウオーク」を開催し、自然を観察することで、地元に住んでいても知らない里山の魅力を再発見。



見晴し広場から長岡市外と東山を望む



見晴し広場の案内看板



薬師峠 (峠の薬師堂) (県道に下る細道がある)

峠には「峯之薬師堂由緒」の看板がある。江戸時代から、宮本と石地を結ぶ要路であった。1976年に、薬師トンネルが完成。

夏は、関東地方からの海水浴客が石地海岸を中心に、大勢訪れる。

県道 23 号 (柏崎高浜堀之内線) 礼拝・西山・椎谷方面

北陸自動車道 新地蔵トンネル

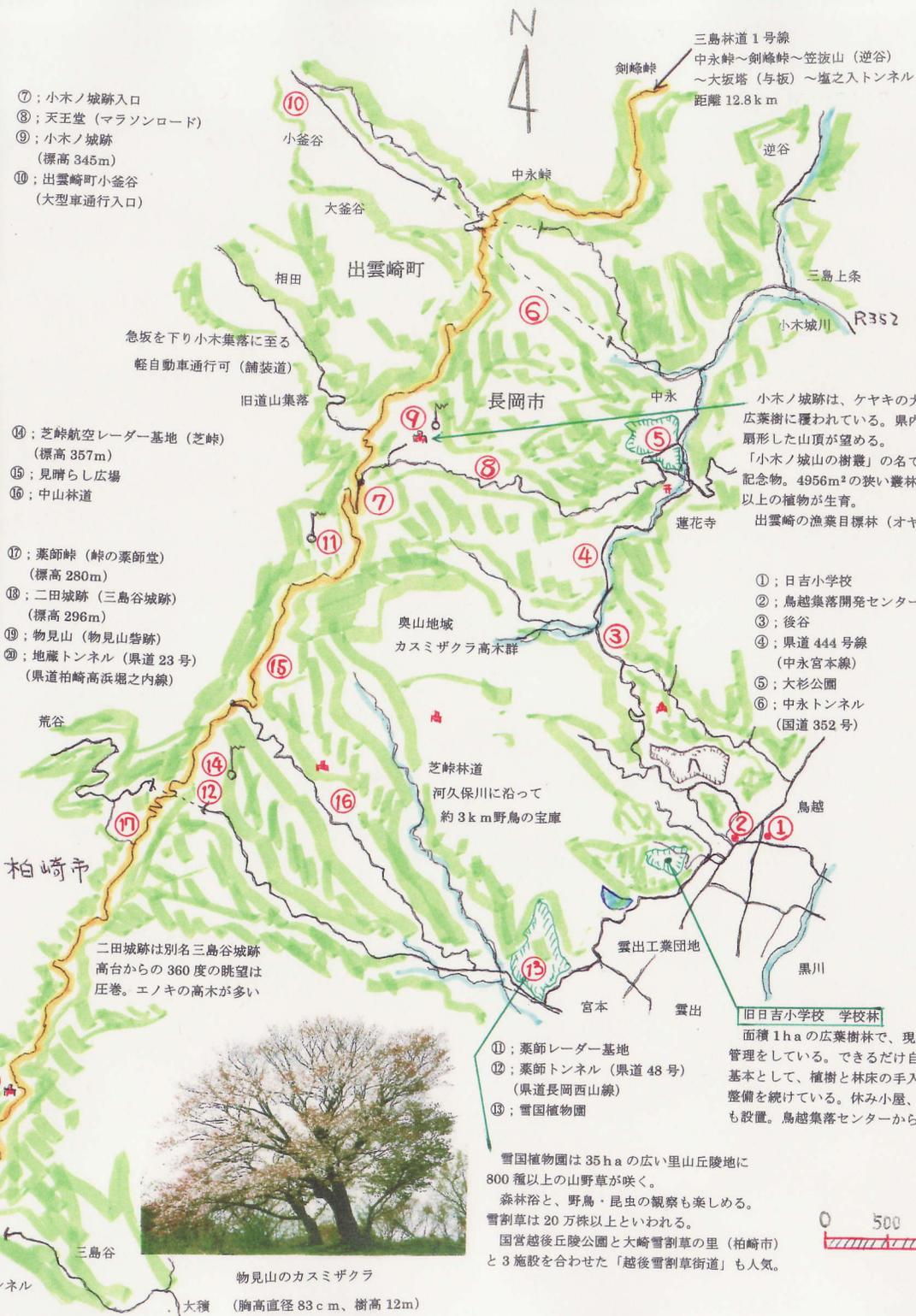
- ⑦: 小木ノ城跡入口
- ⑧: 天王堂 (マラソンロード)
- ⑨: 小木ノ城跡 (標高 345m)
- ⑩: 出雲崎町小釜谷 (大型車通行入口)

- ⑭: 芝峠航空レーダー基地 (芝峠) (標高 357m)
- ⑮: 見晴らし広場
- ⑯: 中山林道

- ⑰: 薬師峠 (峠の薬師堂) (標高 280m)
- ⑱: 二田城跡 (三島谷城跡) (標高 296m)
- ⑲: 物見山 (物見山岩跡)
- ⑳: 地蔵トンネル (県道 23 号) (県道柏崎高浜堀之内線)

二田城跡は別名三島谷城跡
高台からの 360 度の眺望は
圧巻。エノキの高木が多い

物見山のカスミザクラ
大種 (胸高直径 83cm、樹高 12m)



三島林道 1 号線
中永峠～剣峰峠～笠拔山 (逆谷)
～大坂塔 (与板)～塩之入トンネル
距離 12.8km

小木ノ城跡は、ケヤキの大木を中心に
広葉樹に覆われている。県内各地から、
扇形した山頂が望める。
「小木ノ城山の樹叢」の名で、県の天然
記念物。4956m²の狭い森林には 330 種
以上の植物が生育。
出雲崎の漁業目標林 (オヤ山) でもある。

- ①: 日吉小学校
- ②: 鳥越集落開発センター
- ③: 後谷
- ④: 県道 444 号線 (中永宮本線)
- ⑤: 大杉公園
- ⑥: 中永トンネル (国道 352 号)

- ⑪: 薬師レーダー基地
- ⑫: 薬師トンネル (県道 48 号) (県道長岡西山線)
- ⑬: 雪国植物園

雪国植物園は 35ha の広い里山丘陵地に
800 種以上の山野草が咲く。
森林浴と、野鳥・昆虫の観察も楽しめる。
雪割草は 20 万株以上といわれる。
国営越後丘陵公園と大崎雪割草の里 (柏崎市)
と 3 施設を合わせた「越後雪割草街道」も人気。

旧日吉小学校 学校林
面積 1ha の広葉樹林で、現在は鳥越集落が
管理をしている。できるだけ自然のままにを
基本として、植樹と林床の手入れと遊歩道の
整備を続けている。休み小屋、ベンチ、かまど
も設置。鳥越集落センターから最短で 20 分の歩き



作成: 鳥越福祉会
作成年月: 2012 年 3 月
尺度: 約 1:36,000 (28mm で約 1km)



小木ノ城跡から日本海と佐渡を望む



芝峠近くから小木ノ城跡を見る (遠くに弥彦山)

西山連峰稜線ウオークマップ ; 西山稜線コース

私たち三島地域の西側山地は、東頸城丘陵地の一部です。一般に長岡地域では、鎧山・森立峠などを中心とした東にある魚沼丘陵を東山連峰と呼び、小木ノ城跡・薬師峠などを中心とした東頸城丘陵を西山連峰と呼びます。

西山連峰の最高地点は、芝峠で標高 357m です。現在は国土交通省の航空レーダー基地となっております。

稜線 (尾根道) は小木ノ城跡から物見山まで約 9km。起伏に富んだ舗装道路が整備されております。

東西南北の視界が広がり、県内の主な山岳と越後平野、さらに日本海と佐渡を望むことができます。

主なルート距離

- 1: 鳥越集落センター～西山稜線=7km (雲出工業団地、雪国植物園、中山林道経由)
- 2: 大杉公園～小木ノ城跡=3km
- 3: 小木ノ城跡～中山林道下り入口=4km (稜線、芝峠レーダー基地、見晴し広場経由)
- 4: 中山林道下り入口～物見山=7.5km (稜線、薬師レーダー基地、薬師峠 (峠の薬師堂)、二田城跡経由 (三島谷城跡) 経由)
※ 物見山～地蔵トンネルバス停=2km
- 5: 小木ノ城跡入口～三島林道 1 号線入口=3km